

# THE WEEKLY NEWS

2022～2023年度

国際ロータリー会長 ジェニファー E. ジョーンズ

国際ロータリー  
第2790地区ガバナー 小 倉 純 夫

第6グループガバナー補佐 中 村 吉 政

鴨川ロータリークラブ

会 長 渡 辺 淳 一

副 会 長 亀 田 美 穂

幹 事 斎 藤 英 之

会 報 伊 藤 正 人



No. 2776 (10) 2022年9月27日

＝今週のプログラム＝

9月27日 クラブフォーラム  
地区財団セミナー報告

＝次週のプログラム＝

10月4日 クラブ協議会  
ガバナー補佐を交えて

例会日 (火) 12:30～13:30  
例会場 鴨川シーワールドホテル

事務所 〒296-0001 鴨川市横渚697 伊藤胃腸科クリニック内  
URL <http://www.kamogawa-rc.com> TEL・FAX 04-7093-2001

## 第10回 例会 報告

日 時：令和4年9月20日 12:30～

- |                       |         |              |          |
|-----------------------|---------|--------------|----------|
| 1、点 鐘                 | 会長 渡辺淳一 | 6、委員会報告      |          |
| 2、ロータリーソング「それこそロータリー」 |         | 親睦委員会        | 佐藤多恵子 会員 |
| 3、会長挨拶                | 会長 渡辺淳一 | 親睦委員会開催 中間報告 |          |
| 4、幹事報告                | 幹事 斎藤英之 | 7、ニコニコボックス   |          |
| 5、米山奨学金セミナー報告         | 藤代茂和 会員 | 8、出席報告       | 長谷川治夫 会員 |
| 私の職業奉仕                | 島田誠一 会員 | 9、点 鐘        | 会長 渡辺淳一  |

### 会長挨拶

会長 渡辺淳一



今回は、日本の観光地域づくりの学術的背景について、お話をさせていただきます。

観光の学術的分野としては、観光ビジネスと観光地域づくりがあると思います。観光ビジネスは、経営や人材育成、マーケティング・広報などを研究しております。他方、観光地域づくりは、観光地を地域と言う空間のあり方と言うか、その地域づくりのあり方を研究しております。

社会経済状況の把握する視点として、経済軸や時間軸があります。それらに加えて、空間軸があります。ケインズやマルクスなどの経済的理論は、どの地域や国でも通用する普遍的な一般的理論を研究しております。英国のサッチャー首相から始まり、米国のレーガン大統領、そして、日本の小泉首相、安倍首相が主導してきた新自由主義はまさにその好例となります。

観光地域づくりは、空間軸から考えなければならぬと思います。その目標の一つとして、「住んでよし、

訪れてよし」があります。これは、住民が日々生活を営んでいる場所が幸福で素晴らしいものであれば、そこを訪れる観光客にとっても魅力ある場となっているという考えです。しかし、これまでの学問的蓄積があるビジネス及び経済的視点からの考え方から観光地域づくりの調査研究が主に行われています。

さらに、日本での地域づくりやまちづくりなどは、建築やインフラとの関わりにおいて、建築・土木系の工学部が主に担ってきました。一方、欧米の主な大学は、都市農村学部や地域開発学部などが設立され、地域づくりや地域計画は社会科学、つまり社会学や地理学、統計学などの視点から調査研究が行われています。

みなさまもご存知かと思いますが、観光地域づくりにおいて、DMO（観光地経営・マーケティング組織）設立が促進され、鴨川のDMOが千葉県では数少ない認定DMOとなりました。その目的は、観光地域としての魅力を高めるために様々な組織、例えば、観光協会や旅館組合、商工会などを一体的にマネジメント、さらに市町村を超えた地域を一体的にブランディングや商品開発、マーケティング・広報を行うことです。これは観光庁などの公式見解となっています。つまり、観光地域づくりを観光ビジネスの視点から主に行うことになっています。

そこに住む住民にとっても良い観光を目指す「住んでよし、訪れてよし」の地域づくりを観光ビジネスだけでとらえるのは限界があるように思えます。つまり、観光地域づくりにおいて空間の質の向上を図ることが何よりも必要なことではないでしょうか。その具現化を目指して、まちづくりなどの知見を活用しながらも空間軸からの観光地域づくりの探究が求められていると思います。

**\*クラブフォーラム**

**▶米山奨学金セミナー報告**

米山奨学会

**藤代茂和委員長**

〈1949年米山氏発案〉

目的：これから日本が生きていくためには、アジアと仲良くやっ  
ていかななくてはいけない。

またアジアへのお詫びの意味も込めて奨学金制度を創る。

寄付のみで奨学金をまかなう。寄付金額1年約3億円。

卒業後、学友会を作り、色々な活動をしている。

(震災時の寄付活動など)



**\*クラブフォーラム**

**▶私の職業奉仕**

**島田誠一 会員**

建築関係事業の立場からの職業奉仕について。

特に事業継承の重要性。



**\*委員会報告**

**▶親睦委員会…佐藤多恵子 会員**

親睦委員会開催。中間報告。



**\*幹事報告…幹事 斎藤英之**

1. 上田西 RC より週報がが届いております。
2. 10月9日開催の地区大会、出欠の連絡が本日締め切りです。
3. 活計画書で来週の例会が24日となっております、  
27日の間違いです。訂正してお詫びいたします。



**\*ニコニコボックス**

氏名	メッセージ	氏名	メッセージ
渡辺 淳一	地区補助金事業、評価された	三平 博美	後継者問題、考えていこう
斎藤 英之	配偶者誕生日祝いお礼	伊藤 正人	台湾地震支援金協力依頼
島田 誠一	財団委員会欠席ソーリー		

※本日のニコニコボックス：7,000円（本日までの累計額：151,000円）

**\*ポリオ募金**

9月13日：22,000円

**\*出席報告 出席免除会員 …… 4名**

例会日	会員総数	出席	M U	出席率(%)
9月13日	27	18	4	91.67%
9月20日	27	17	3	80.00%

本日のランチ

